

「家庭教育はすべての教育の出発点」



我が家の食卓



もりもり、
にっこり、
朝ごはん。

～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～三行詩優秀作品より抜粋 ※出典：文部科学省

ぬくもり

川辺町青少年育成町民会議 家庭部会新聞

第19号
平成30年度

【発行】
川辺町青少年育成
町民会議
家庭部会

ぼくのかぞく

川辺北小学校二年 町田 あおい

ぼくのかぞくは、おとうさんとお
かあさんとおにいちゃんとおばあ
ちゃんです。

おとうさんは、ぼくといっしょに
あそんでくれます。ゲームや野球を
してくれます。

おかあさんは、いつもおいしいご
はんをつくってくれます。いえのそ
うじもしてくれます。べんきようが
分からない時には教えてくれるので
たすかります。

ぼくはやきゅうをしています。
おとうさんとおかあさんは、お休
みの日にやきゅうのおくりむかえを
してくれます。

ぼくのやきゅうを見に来てくれる
こともあります。

おにいちゃんは、ぼくといっばい
あそんでくれます。お休みの日には
近くのグラウンドでいっしょにや

きゅうをします。おにいちゃんといっ
しょにやきゅうをやるとたのしいで
す。

おばあちゃんは、よく、ぼくをスー
パーにつれていってくれます。おば
あちゃんのすきなたべものは、アポ
ガドです。スーパーにつれていって
もらえるのはうれしいです。

ぼくは、こんなふうにはぼくのこと
をたすけてくれたり、いっしょにた
のしいことをしてくれるかぞくが大
すきです。

サッカーとお母さん

川辺北小学校五年 前田 巧

ぼくは、年長からサッカーを始め
ました。ぼくのお母さんは、いつも
ぼくのことを応援してくれます。
練習や試合の度にユニフォームを
洗ったり、おにぎりを作ったりして
くれます。
「運動の後にさけを食べると、体に
いいらしいよ。」

と言って、さけのおにぎりをぼくに
持たせてくれます。サッカーは、た
くさん走るので、きん肉つうになっ
たりたくさんあせをかいしたりして
てもつかれます。でも、お母さんの

さけのおにぎりを食べると、午後も
がんばることが出来ます。

試合でいいプレーができたとき、
お母さんはいっしょに喜んで、家で
はほめてくれます。逆に失敗してし
まったときは、

「おしかったね。次がんばろう。」
とはげましてくれます。

いつもぼくを支えてくれるお母さ
んのためにも、これからもサッカー
を続けていきます。

小学生のつづやき

- ・うなぎなう 下からよんでも うなぎなう
- ・学校がだいすきです
- ・児童館にて
「大雨で水が使えないと不便だな～」ってたしかに!!

中学生のつづやき

- ・川辺にもっと遊べる場所(公園など)が
あったら、子どもがたくさん川辺に
きてくれるのでは?
- ・川辺町でもっともっとボートを盛んにしたい!
なぜなら世界一のボートコースだから

クイズ

ぼくとん君をさがせ!

ぬくもり新聞の中に、ぼくとん君はいく
ついるかな?新聞を開いて探してね!
答えは最後のページにあるよ!
(欄外下部) ぼくとん君



ぼくは数え
ないでね!

たん生日ケーキ

川辺東小学校三年 岡安 心優

わたしの家では、家族の人がたん生日の時、ケーキを作ります。でも、お母さんがたん生日の時だけお店で買ってきます。

お父さんのたん生日の日に、お母さんと弟とわたしでケーキを作りました。お母さんに分りようや作り方を教えてもらいながら作ります。

まず、弟がこなをだいたい分けようを入れた後に私が正確にはかったり、弟が混ぜた後の仕上げを私がしたりします。次に、スポンジを焼いている間に、チョコペンでお父さんの好きな乗り物、電車や新幹線の絵などをかいておられます。最後に、スポンジの上に、チョコやフルーツをのせてきれいに仕上げます。

できあがったケーキは、夕食の後に家族みんなで食べます。お父さんに「おいしかったね。」

と言ってもらえてうれしかったです。作ってよかったなあと思いました。弟がケーキをしゃべりながら食べて、パクパク食べているのがたを見て、わたしはまた作ってあげようかなあと思

いました。

わたしは、ケーキを作るのが楽しいです。これからも、大好きな家族にケーキを作っていきたいです。そして、クッキーもいっぱい作って、家族と楽しくすごしたいです。



ぼくの家族

川辺東小学校六年 山田 竜輔

ぼくの家は、店をやっています。だから、定休日の木曜日にしか出かけることはできません。それに、ぼくは木曜日にダンスを習っているのでも、ますます出かける回数は少なくなりません。

でもぼくは、出かける回数が少なくてもいいと思っています。「マイ

ホーム・イズ・ベスト」家が一番」だからです。

ぼくの家で一番元気なのは、お父さんです。いつもは店で真面目そうにやっているけれど、お酒が入るとうるさくなります。それを静めるのがぼくの役割です。そんな時は「しょうがないなあ。」と思うけれど、やる時にはやってくれたるたよりになるお父さんです。

ぼくの家は、今、三人家族です。家族の幸せを、「人の多さで考えるのではなく、会話の多さと家族の明るさで考えた方がいいのかな。」と、ぼくは最近そう思うようになりました。ぼくは、明るくて何でも話ができる「ぼくの家族」が大好きです。

▼ 高校生のつぶやき

- ・勉強はすごくめんどくさいけど、親のおかげで頑張れる。お母さん、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんのおかげで高校に行けました。ありがとう。これからもヨロシク。
- ・今ごろ、私のお姉ちゃんは暑い中、ちゃんと働いているかなあ～



▼ 園児のつぶやき 1

- おやつミルクの泡を見て
- A 子：「ビールみたいやね」
- B 子：「違よ！ハイボールやて」
- 保育士：「ハイボール知ってるの？」
- B 子：「パパ飲むもん。お酒はね炭酸入れるんやよ！」



▼ 園児のつぶやき 2

- 子：「先生のお仕事ってなあに？」
- 子：「お父さんは〇〇に仕事だよ」
- 保育士：「先生はみんなと遊んだり、給食を食べたり先生をする事がお仕事なんだよ」
- 子：「えー!!」と驚きました。



大好きな私の家族

川辺西小学校六年 神谷 祐香

私の家族を紹介します。私の家族は四人家族です。

お父さんは、自えいかんで、遠い熊本県に住んでいます。だから今は、おばあちゃんとお母さんと弟とくらしています。

長い休みの日や、夏休み、お正月などにお父さんが家に帰ってきます。その時はとてもうれしいです。

今年の夏休みに初めてお父さんに会いに熊本に行きました。阿蘇山に家族で行きました。火口から蒸気が出ていて、水はエメラルドグリーンでとてもきれいでした。

遠くで一人がんばっているお父さんにいつも感謝しています。

お母さんは、料理や手芸が上手で、かわいいぬいぐるみの服を作ってくれたり、おいしい料理を作ってくれたりします。お母さんのことを大切に思っているのです、私もお手伝いをして助けます。

おばあちゃんは、いつも私たちの宿題を見てください。しつげにきびしいけれど、おこづかいをくれたり

私たちをかわいがってくれます。

弟は、いつもいっしょに遊び、私と仲よくしています。あまえんぼうで、私にいつもたよってきて、かわいい弟です。

そんな大好きな家族にたくさん感謝したいです。

園児のつぼやき 3

保育士：「朝ごはんしっかり食べてきた？」

子：「うん！もぞく食べてきたよ」

保育士：「もぞく??」

子：「すっぱいやつ！」

保育士：「それは、もしかしてもぞく??だね」



園児のつぼやき 4

Tシャツ屋さんごっこの遊びをしていた時。

「1枚100円です」の保育教諭の言葉に反応したH君。

おもむろに、ズボンの後ポケットから財布を取り出すしぐさをし、100円を出すそぶりをしました。

その姿は、まさにお父さんそっくり!!とてもかわいい姿でした。

園児のつぼやき 5

保育士：「A君ちに赤ちゃんいるね。弟?妹?」

A 男：「妹！」

保育士：「名前は何？」

A 男：「〇〇たろう！」

保育士：「たろう?じゃあ何歳？」

A 男：「じゅう…5？」

弟、妹という言葉はちょっと難しかったかな?でも楽しい会話でした。

園児のつぼやき 6

大雨が降っていた

A 男：「どうして園庭の方は少ししか降っていないのに駐車場の方はたくさん降ってるの？」

保育士：「本当だね。すごいこと見つけたね!みんなどうしてだと思う？」

B 男：「雨って白色?んー、透明だよね！」

A 子：「なんでか分かった!駐車場の方は木があって暗いからたくさん降っているように見えるんだよ。園庭の方は霧で白くなっているから少ししか降っていないように見えるんだよ」

C 男：「あー、そっか!霧で雨が見にくくなっているからか！」

保育士：「すごいね。C君よく分かったね！」



園児のつぼやき 7

外をながめているとき

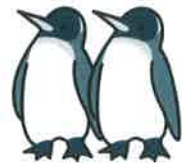
子：「あっ!先生ペンギンいるよ」

保育士：「え?どこ？」

子：「ほら、あそこ とんでるやつ」

よく見るとツバメでした。

白と黒の鳥はペンギンだと思っていたようです。



園児のつぼやき 8

給食でブロッコリーが出た時の事

子：「先生!ブロッコリーたべれたよ！」

保育士：「え?!すごい!」「どれどれ？」

子：「ほら!くものところ！」

保育士：「くも?!」とビックリしていると

子：「ほら!ここ！」

と指をさしたのはブロッコリーのモコモコしていた部分であった。



僕のイチオシ食べ物

川辺中学校一年 馬場 隆史

僕の好きな食べ物のみそ汁です。特に母の作るみそ汁が好きです。

好きな料理は二つあります。一つ目はだしのきいた味です。いい香りがして、朝ご飯の食欲が進むのです。誰もが口に入っているもので、特に赤みそのみそ汁が好きなのですが、僕にとつておふくろの味です。具は一般的かもしれないが、甘いにんじん、大根、豆腐、豚肉が入っていることもあります。何を入れてもいいんです。二つ目は、小さい頃から母が作ってくれていることです。手軽で簡単に作れるかもしれないですが、毎日作るとは大変だと思います。食べると元気になります。それはきつと、元気になってほしい、疲れたときには、みそ汁で心や体を癒してほしいという思いで母が作ってくれているからだと思います。

飽食、贅沢な時代といわれますが、僕にとつて母の作るみそ汁は、僕のイチオシ食べ物なのです。

母の一言

川辺中学校二年 的場 直喜

ぬくもりはぬくもりでも、たくさんあると思います。家族のぬくもりとは何でしょう。ふつと思うと、この言葉が出てきます。「優しさ」。優しさはぬくもりは似ていると思います。でも、違うのは、優しさは誰にでもかけてあげられるもの。そして、ぬくもりは、大切な人でなければ感じることのできないものだと考えます。ぬくもりを感じたのは、母がさらっと言った一言からです。部活の大会で、たくさんの人から応援してもらいましたが、母が笑顔で言った一言、「頑張れよ。」は、たくさん以上の「がんばれ。」と同等、いやそれ以上のものでした。やっぱり他の人と自分の母では、たった一言の重みすら違っ

て感じます。

今考えると、「頑張れよ。」と言ったときのあの笑顔は、緊張している僕をリラックスさせるための笑顔だったのかも知れません。そう考えれば考えるほど、親のとる行動一つ一つに、ぬくもりを感じることができ

「感謝」

川辺中学校三年 安江 真弥

みなさんは家族に感謝の気持ちを書面に伝えていませんか。私は正直、言えていませんでした。でも、ちゃんと伝えようと思ったのはほんとは最近のことです。

私はバスケット部に入部し、キャプテンをやっていました。三年生最後の中体連の時、私たちのチームは悔しい結果で終わってしまいました。あまりにも悔しくて涙がとまりませんでした。キャプテンとして、もつとできることはなかっただろうか、あの時こうしていれば勝てたんじゃないだろうか。そんな私に母は

「よく、最後までがんばったね。」と一緒に泣いてくれました。苦しい想いをわかってもらえたと思った私は気持ちも軽くなり、家族の偉大さを実感しました。

これからも、まだ感謝の気持ちを素直に伝えるのは難しいかもしれませんが、でも、この気持ちといつでも支えてくれる家族をずっと大切にしたいです。

9 園児のつぶやき

髪の毛を可愛くしばった女の子に…

保育士：「可愛くしばって来たね。女の子だね」

子：「先生も女の子の時あった？」

保育士：「あったよ。」

30年前くらい前かな」

子：「いつから男になったの？」

保育士：「なってません」



10 園児のつぶやき

クラスでえだまめの種を植えて、1週間…

子：「先生、えだまめから足が出てきたよ」

保育士：「本当だ。根っこが伸びたね」

子：「中から緑のまめも出てきたよ。」

可愛いツルツルの赤ちゃんみたい。

可愛い～なあ～♡」

と、優しい表情をしたお姉ちゃんの様でした。



我が家の子ども達

川辺第1こども園 保護者会長
工藤 栄治

大人になるまでに身につけさせておきたいマナーがあります。「あいさつをきちんとしなさい」「約束を守りなさい」「人には優しくしなさい」「片付けをしなさい」子どもを叱りつけてやらせるのは簡単ですが、はたして本当に身につけているのか不安になることがあります。

子どもが自ら考え進んで行動するようにするためには、親が子どもに對し、やり方を見せながら丁寧に教え、習慣が身に付くように導いていく必要があります。我が家の子ども達は、片付けが苦手でしたが、片付けやすい環境（①置き場所、②しやすいこと、③スペースにゆとりがあること）を用意したことにより、子どもから進んで片付けるように変わりました。

また片付けができた時には「きれいに戻せたね」とほめるようにしました。これを繰り返すことにより、達成感を感じ、またやってみようという次への意欲が生まれ、やる気が出ます。できたことが認められ、頑

張ったことがほめられると、子どもはさらに努力して、その子の良い所がどんどん伸びてきます。何か一つが伸びていくと、それが自信となつてほかのことにも波及して、さらによい結果がでてくるようです。子ども達の成長を全力で応援し、サポートしていききたいと思います。

大切にしたい時間

川辺第2こども園 保護者会長
馬場 正典

「ほくもパパとおでかけ行きたい！」年長の長男が、日曜日にそう言つて泣いた事がありました。もちろん一緒に全くでかけないわけではありません。それなのに、です。

私の仕事は、基本平日休み。子ども達がこども園に入ってから、一緒に過ごせる時間はぐっと減りました。どうやら月曜に登園したとき、お友達が家族で出かけた話しているのを、うらやましく思っているようでした。

しかし、平日休みが悪いことばかりではありません。休みの日は、私達が園の送り迎えをしています。子ども達もそれだけで喜んでくれるし、友達の名前や顔も覚えられたりする

こともできました。ほんの少しの間ですが、大切にしている時間です。家族は、いつまでも一緒にいられるわけではありません。子が親の手を離れる事はもちろん、今も家族と一緒にいられる事が当たり前ではないからです。つい忘れてしまいがちですが、小さい頃、今しかないこの時間を大切にする。それがわが家の約束のひとつです。



家族の力

川辺第3こども園 保護者代表
佐伯 恵理香

少し前の話になりますが、子どもが兄弟でインフルエンザになり、主人は仕事で私が看病をしていたため、子ども達が治った後、私もインフルエンザになってしまいました。

普段の子ども達はゲームや遊んばかりで、宿題や学校の準備も私から言われて始めたり、お手伝いも言わなければなかなかやってはくれない子達でした。

私はインフルエンザの症状が思っ

たより酷く、家事をする事が出来ず寝込んでしまいました。

その日、子ども達が学校から帰宅してきました。やけに静かだったので様子を見に行くと、兄弟で宿題を始めていました。

いつもはケンカばかりする二人ですが、この日は兄が弟の宿題を教えながらあげていました。

その後、主人が帰宅し子ども達と役割分担して、食事、洗濯、お風呂掃除、妹の世話をしてくれていました。

主人も、なれない家事はとても大変だったと思います。

私は、子ども達は言われなければ出来ないんだなと思っていました。ちゃんと自分達で宿題や準備が出来ていた事に驚きました。

普段、親が思っている以上に子ども達はしっかりしているんだなと感心しつつ、家族の大切さを思い知った一週間でした。

家庭教育 三つの実践項目

- ◆ 家族でしつけ
- ◆ 家族で食事
- ◆ 家族で活動

ぬくもりのある家庭を築きましょう



子どもと大人たちの生の声を聞いてみました!

家庭部会では「子どもと直接接し、子どもたちの生の声を聞く場」として、「児童館まつり」に参加させていただき、「生の子どもの声」を聞く活動を行っています。今年度は下記のテーマで子どもたちと大人の声を聞いてきました。

子どもに
聞きました!

SNSについて

【ユーチューブを見る?】

- ・観る (24人)
- ・観ない (8人)

【好きなユーチューバーは?】

- ・ヒカキン
- ・フィッシャーズ
- ・その他



子どもに
聞きました!

外食について

【外食する?】

- ・する (49人)

【何をよく食べますか?】

- ・お寿司 ・ラーメン ・ハンバーガー
- ・焼肉 ・ファミレス

【いつ外食しますか?】

- ・土曜日の夕食
- ・土曜日のお昼
- ・平日の夕食



子どもに
聞きました!

遊びについて

【テレビゲームはやりますか?】

- ・する (15人) ・しない (3人)

【ゲームはどれくらいのペースでやりますか?】

- ・毎日 (10人) ・土日のみ (5人)

【ゲーム以外は何をして遊びますか?】

- ・おにごっこ ・かくれんぼ ・プラレール ・外で遊ぶ ・Jボード
- ・スケートボード ・ブレイブボード ・児童館で遊ぶ ・リカちゃん人形 ・水遊び
- ・かるた ・レゴ ・本を読む

大人に
聞きました!

川辺町の〇〇〇と言えば…?

【川と言えば?】

- ・飛騨川 ・木曾川 ・分からない

【橋と言えば?】

- ・山川橋 ・新山川橋 ・青柳橋 ・川辺大橋

【山と言えば?】

- ・米田富士 ・納古山 ・大谷山 ・鬼飛山 ・分からない

【食べ物と言えば?】

- ・しいたけ ・フルーツ大福 ・ぶんたこ ・小田巻 ・まるパンぱーば

【川辺は〇〇で有名だよの〇〇と言えば?】

- ・ポート ・自然がいっぱい

まずは大人が地元のことを
知っておきたいね。



木曾川と青柳橋は
川辺町のものでは
ないんです!

大人に
聞きました!

しつけとして子どもに言ってることは何?

- ・あいさつをしなさい
- ・ありがとう、ごめんなさいを言いなさい
- ・喧嘩をしない
- ・静かにしなさい
- ・人の傷つくことを言わない
- ・友達を大切にしなさい
- ・自分でやると決めたことは最後までやりなさい
- ・たたかない、つねらない
- ・できない、嫌だなどマイナス言葉は言わない
- ・食べ物を大切にしなさい

毎月第3日曜日は『家庭の日』

- 家族は
- ・ふれあいと安らぎの場
 - ・青少年の人格が形成される基盤
 - ・人との関係のあり方や社会のルールを学ぶ場

発行 川辺町青少年育成町民会議 家庭部会
(川辺町教育委員会内)

【家庭部会新聞「ぬくもり第19号」の発行にあたって】

家庭部会では、「家庭教育のあり方等について、理解を深めるとともに、思いやりにあふれたぬくもりのある家庭づくりに努める」ことをねらいとして、この新聞を発行しています。ぜひ、家族について考える話題のひとつとしていただければ幸いです。